

# トンネル式放流設備の構成

- 天ヶ瀬ダムの特トンネル式放流設備は、「流入部」、「導流部」、「ゲート室部」、「減勢池部」、「吐口部」で構成されます。

## ■ 施設の構成と役割

□ 天ヶ瀬ダムのトンネル式放流設備は、次の5つの施設で構成されます。



### 流入部

トンネル式放流設備の入り口です。緊急時や修理時に流水を遮断する「修理用ゲート」を設置します。

### 導流部

流水を下流に導くトンネルです。内径10.3mの大規模円形トンネルです。

### ゲート室部

放流量を調節するゲートがある施設です。「主ゲート」と「副ゲート」を各2門設置します。

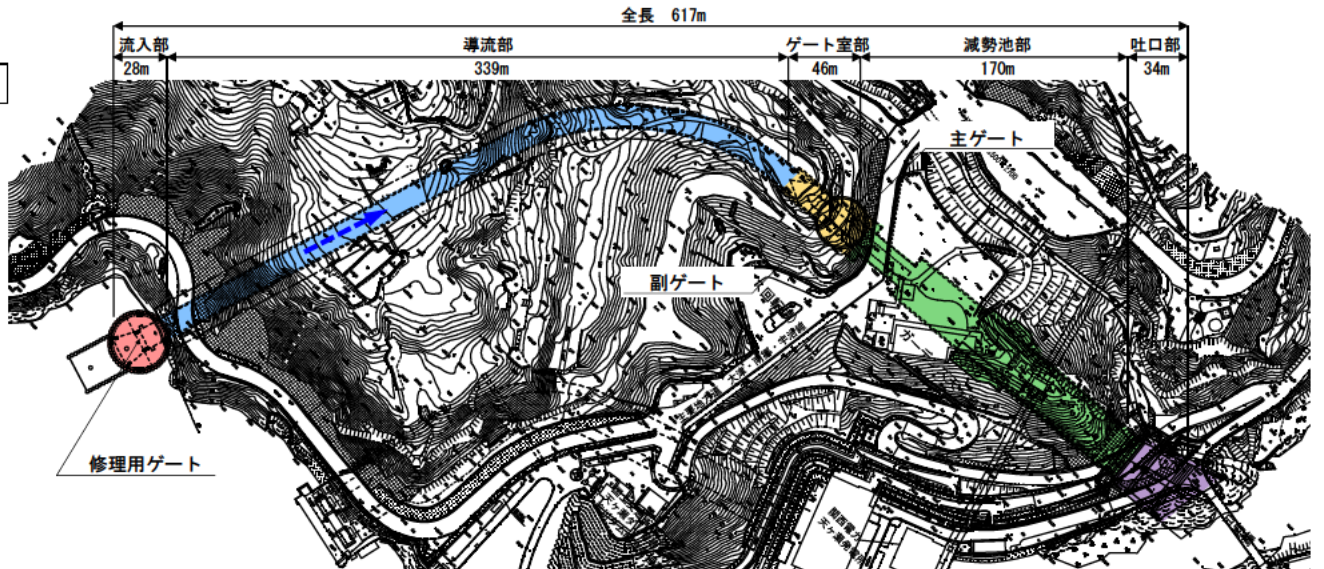
### 減勢池部

放流水の勢いを緩めるための施設です。周辺環境に配慮し、トンネル内部に配置します。

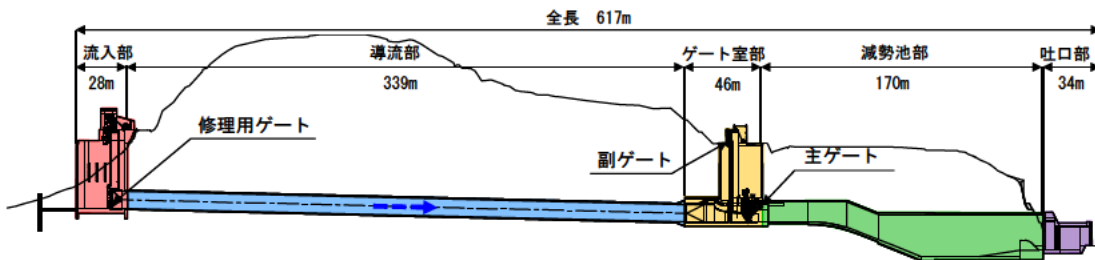
### 吐口部

トンネル式放流設備の出口です。

## ■ 平面図



## ■ 縦断面図



## ■ イメージ

